

事業所名

Apple Junior 本厚木教室

## 支援プログラム（児童発達支援）

更新日

令和7年

3月

31日

法人（事業所）理念	社会性を育む。			
支援方針	特定の手法や「〇〇式」に敗れて拘りません。1人1人、性格も、困っている事も異なる子ども達に、共通して作用する方式があるとは思わないからです。「環境を整えた集団体験」と並行しての「個々の取り出し療育」によって、お子さまの段階・困り事に沿った支援を行っています。			
営業時間	9時30分から 17時30分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	
支援内容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な心身の把握・生活リズムの安定（トイレ・定時通所など）</li> <li>SSTなどによる身体的・精神的・社会的訓練・食事への配慮・支援。</li> <li>基本的スキルの習得。</li> <li>生活におけるマネジメントスキルの育成。</li> </ul>		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢保持と運動、動作の基本的技能の向上。</li> <li>グループ療育での取り組み（身体団体・バランス・身体を支える）での運動。</li> <li>身体を動かす遊びや運動、指先のトレーニング。</li> </ul>		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節の変化への興味などの完成形成のための毎日の散歩、天気、日付等の把握と確認による感覚・数の認知形成。</li> <li>1日のスケジュールの確認による時間の認知形成。</li> <li>遊びやプログラムによる物質の変化と感覚の形成・ABAを用いた支援を行いながら、感覚・認知の偏りに対するリフレーミング。</li> <li>外部環境への適切な行動の習得。</li> </ul>		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションの基礎的能力の向上。</li> <li>状況に応じたコミュニケーション力。</li> <li>言語の受容と表出。</li> <li>ルールを絵本や紙芝居、絵カード等を使用して視覚化・個別またはグループで児童の特性の応じた形成。</li> </ul>		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>情緒の安定、集団生活の参加。</li> <li>他者との関わり、交流（人間関係）の形成。</li> <li>遊びや運動を通じた社会性の発達。</li> <li>地域施設などへおでかけ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動・役割分担もある遊びなど協同遊びアタッチメントの形成と安定。</li> </ul>		
	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご家庭での困りごとに対する助言やサポート。</li> <li>延長支援サービス。</li> </ul>	移行支援	幼稚園、保育園関係機関との連携。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所との情報連携や調整。</li> <li>地域のスーパー、コンビニエンスストアへの買い物支援。</li> </ul>		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員ミーティング・外部研修。</li> <li>事業所内研修・朝礼時児童共有。</li> <li>委員会による虐待研修、安全管理の共有。</li> </ul>
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事だけではなく、通常の活動において【季節】に合わせた活動の実施（初詣、節分、ひな祭り、夏祭り等）。</li> <li>不定期→外出プログラム（公園、ピクニック等）。</li> </ul>			